

女と男の情報コーナー



ぴゅあ富士2005フェスティバルで 男女共同参画社会推進パフォーマンス

「男と女のつばやき」を熱演

町男女共同参画推進委員会

10月23日にぴゅあ富士・県立男女共同参画推進センター（都留市）で行われたぴゅあ富士フォーラムで、町男女共同参画推進委員会の委員さんたちが「男と女のつばやき」を熱演し、大喝采を受けました。



町の男女共同参画推進委員さん

このパフォーマンスは、私たちの町の男女共同参画社会推進に向けての委員会の活動として、夏の初めから取り組んできたものですが、地域の皆さんへのお披露目の前にこのフォーラムで演じました。

まだまだ「男女共同参画社会」ということが、なんだかむずかしく、地域になじんでいないのが現状です。もっとわかりやすく伝えていくためにパフォーマンスをみていた



おーいお茶がはいったぞー！

身近な日々のくらしの中の男女共

だき、身近な日々のくらしの中の男女共
最初生涯学習館として建設中の「町立図書館」、「子ども未来創造館」について建設現場を見ながら説明を受けました（17年度末完成予定）。つぎに勝山ふれあいセンターを訪れ館内の見学、また児童館、筑学校を見学、そ



いやしの里にて

町女性団体連絡協議会 町内施設めぐりを実施

秋晴れの10月6日に町女連協（白壁二代会長）では、本年度の総会で提案のあった町内の公共施設めぐりを実施しました。女性たちが町づくりに参加していくために町のことを知ろう。それにはまず町の中の公共施設を知っておこうと実施しました。

同参画に気づいていただけたら・・・という目的で、男と女のつばやきをつくりました。今回の会場の反応に自信をもち、「気づいて、考えて、行動をおこす」そのきっかけづくりのため、これから地域の公民館等で演じる機会を作っていきたいと思っておりますのでよろしく願います。

パフォーマンス「男と女のつばやき」…推進委員扮するいろいろな立場の男性・女性が自分の生活の中の矛盾や感動をつばやきという形で観衆に訴える。（BGMが雰囲気盛り上げている）

して、西湖いやしの里の復元されたかやぶき屋根の民家では、40年前の災害の悲惨さを思い胸が熱くなりました。

西湖畔から河口湖北岸を回り河口のリユースセンターへと向かう車窓からの景色はすばらしく、紅葉には早いものの紅葉祭りの頃を思い、その絶景を堪能しました。

リユースセンターでは、そのPR活動やリサイクル、リユース運動を女連協（リサイクル輪の会）としてさらに積極的にすすめていくことを再確認しました。最後に町立美術館を訪れ町内施設めぐりを終えました。

今回の施設めぐりではそれぞれの施設のめざすものを見聞し、ありし日の原風景を懐かしみ、未来へむかっただけの様々な施策に感動と期待の有意義な研修でした。

町の誕生日イベント（11月13日）へリサイクルショップを出店します。
皆さまぜひお立ちください。そしてリユース、リサイクルの輪を広げましょう。

フリーインタビュー

先日、都留市の男女共同参画センターでフォーラムがあり、管内各市町村での男女共同参画社会に向けての活動を発表しました。私たちの町は「男と女のつばやき」と題して推進委員が日頃感じていることを、ユーモアたっぷりに訴えたパフォーマンスを披露して大好評だった。各市町村の地域に根ざした活動に感動と刺激を受けた。

感動といえば、推進リーダーとなつて多くの人と語り合うなかでも感動したこと、二人の青木さんのパートナーからのこ

とばを紹介したい。

最初の青木さんは町女連協の会長を歴任され、現在も小立消費生活研究会会長として、30年以上も活動をされている。その原動力になったのは、30年前の交通の不便な時代に、研修や会議にと甲府に頻繁に通う彼女に「タクシー代は教科書代だと思ってがんばりなさい」との夫からの励ましのことばだった。もうひとりの青木さんは、コンビニの経営をひとりで切り盛りし、市会議員の夫を支えてきた。今年の夏、電話をすると彼女は旅行に出かけていて、青木さんの夫から「愛情貯金にいっぱい借金があるので、今生懸命返しているよ」と楽しそうな声が聞こえてきた。



奥さんではなく外さんです。

「男は仕事、女は家庭」の考え方に反対する人が賛成する人より多くなり、男女共同参画社会の実現は着実に進んできて、男女が対等なパートナーとして参画する社会が必要だとの意識が変わってきている。「女性が不幸な社会では、男性も幸せになれない」と思う。「タクシー代を人生の教科書代」や「愛情貯金を返済」などと心豊かな夫からのことばは彼女達に最高の幸福感をもたらしたことだろう。

町男女共同参画推進委員 渡辺 節子

11月12日～15日は、女性に対する暴力をなくす運動期間です。

社協だより

功績表彰 『山梨県社会福祉大会』にて

去る10月25日(火)に、県民文化ホールにおいて、山梨県社会福祉協議会主催の、第53回山梨県社会福祉大会が開催されました。その席にて、社会福祉事業に貢献した方に対して、知事並びに、県社協会長からの表彰及び、感謝状贈呈が行われました。
当町からも、次の方々が、受賞されましたので、ご報告いたします。

【ボランティア活動功労表彰者 (個人)】

堀内 有朋(大石)

【金品寄付・労力提供(個人)】

(30万円以上の寄付、労力提供)

渡辺 利作(船津)
渡辺 精子(船津)

【知事表彰】

渡邊 富夫(船津)
小河原 彦一(河口)
三浦 佐恵子(河口)

グラントゴルフ大会で交流

町社協では、障害者社会参加促進事業の一

環として、10月13日(木)に、町民グラウンドにおいて、『ふれあいグラントゴルフ大会』を開催しました。

当日は、長雨の合間のさわやかな秋晴れの下、障害者福祉会、各地区老人クラブ、母子・父子・寡婦福祉連合会から、22チーム、161名の参加がありました。

結果は、次のとおりでした。

優勝・・・小立 八町屋A
準優勝・・・足和田

3位・・・小立 西球友会A
11月24日(木)には、『ふれあい福祉運動会』を予定しています。

手話受講者 ISOも推進

町社協では、5月から実施した手話奉仕員養成講習会入門課程を修了し、引き続き9月から基礎課程を開催しています。20名の受講者が、手話の基礎、表現などを学んでいます。また、休憩中のお茶を飲む時も、紙コップを使わないように、各自カップを持参していたとき、町のISO14001の推進にもご協力いただいております。

【お詫びと訂正】

町広報10月号差し込みの『ボランティアだより10月号』で、『温かい善意ありがとっこぎました』のコーナーで、町社協並びに、河口地区社協へご寄付いただきました方のお名前に誤りがありました。

誤：早川 光枝(河口)
正：早川 光子(河口)

お詫びを申し上げますと共に、訂正させていただきます。

富士と湖の自然をみつめて

富士山麓の絶滅危惧種の保護・保全のための活動

ミヤマシジミとアリとの共生の様子が放映されました

4月の火入れの撮影にはじまり、7月の羽化シーン、8月の空中撮影まで20日間以上にわたり甲府NHKに撮影取材をしていただいた「富士山ろくチョウとアリのふしぎな関係」の映像が、10月14日（金）19:30より約25分間放映されました。その一部は、17日（月）のやまなし510でも放映されましたが、さらに8分ほどが29日（土）に関東甲信越で放映される予定です。特に、真夜中の3時に始まったというクロオオアリの巣内での羽化シーンは圧巻で、国内でも初めて映像として放映されるものです。

今は少なくなった「草原」である梨ヶ原は、富士山の自然の大切な一部でもあり、ミヤマシジミをはじめとした植物や鳥など多くの絶滅危惧種の生息地になっていること、ミヤマシジミはアリとの共生の微妙なバランスの上に生き残っていること、このような「草原」は火入れや草刈りなど人の手によって維持されていること等を訴えたものです。富士山三合目以上の亜高山帯や山地帯のブナ林などの原生的な森林も大切ですが、全国的に少なくなっているこのような「草原」も大切であることを多くの方々に理解してもらえればと思っています。



自然観察教室「キノコ」が河口湖フィールドセンター周辺で行われました

今年の第6回自然観察教室が、河口湖フィールドセンター周辺で行われました。秋の味覚ともいわれますが、森林の分解者として枯れ枝や枯れ葉などを土に変える大切な働きをしている「キノコ」の生えている様子とその違いを、実際に探って地元の方々に協力いただきながら調べました(写真)。



色鮮やかでも食べられるキノコ、地味な色をしていて縦に裂けても毒のあるキノコ、ホウキのように細長くまとまったキノコ、皿のように平たくなったキノコなど様々なキノコが見られました。野生のキノコは初めてという人も何人もいて、「こんなにいろんなキノコがあるとは知らなかった」という感想に代表されるように、森の仕組みのすごさを実感した一日でした。食べられるキノコをお土産に持ち帰った人も多く、実りの秋を実感した日でもありました。

日本最高所にすむニホンリスの生態調査が本格化しました

昨年同様、夏の富士山五合目付近は人の出入りが激しく、なかなかつかまらなかったニホンリスですが、10月に入ってようやく捕獲され4頭に発信器がつけられました。多摩森林科学園の林典子博士と東京農工大学の小林亜由美さんによって追跡調査が行われています。昨年は初めてで大変苦労されたものの小御岳付近で1頭しか捕まらなかったのですが、今年は奥庭付近で4頭がつかまり、たくさんのデータが得られそうです。天然記念物のヤマネが、オリに入ってしまった(写真)ので放したとの情報もありました。

日本の最も標高の高い所にすむ富士山五合目付近のニホンリスの生活は、まだまだ謎のベールに包まれているのですが、今年の調査結果から、少しずつベールがはがされるものと期待されています。何を食べているのか、雪が降ったら下へ降りるのかなど、興味深いことがたくさんあります。このような高いところまでニホンリスがすんでいることも富士山の自然の大きな特徴といえ注目されます。



ショート・ニュース

- ・3月末に浅川・吉田群のメスのサルにつけてあったGPS発信器が、10月6日に回収され130点ほどのデータがとれました。定期的に追跡して下さっている環境科学研究所の吉田洋さんのデータとともに、野外のニホンザルの動きを追う貴重なものになると思います。また、東京農工大学の畝井由幸君が中心になって調査した浅川・吉田群のデータは、11月の野生生物保護学会で発表される予定です。
- ・富士山全体の保護・保全のカギになると考え、3年前から継続調査しているミヤマシジミの調査結果を、11月に行われる日本鱗翅学会と野生生物保護学会で発表予定です。野生生物保護学会では、これまで自然共生研究室と自然再生研究会が行ってきた河口湖畔のピオトープ管理についても報告の予定です。
- ・今年のホタル・オオムラサキ賞の応募総数は211点で、その中から選ばれた入賞者4名が11月3日文化祭記念式典の中で表彰される予定です。詳細は12月号でご報告します。

本のある広場

富士河口湖町立図書館 TEL & FAX 0555-73-3963

http://www.mfi.or.jp/kawato1/ e-mail kawato1@mfi.or.jp

図書館ボランティアさん再募集

町立図書館では、図書館の仕事に興味があり、ボランティアとして活動していただける方を募集しています。詳細は下記の通りです。

- ・ 募集人数・・・15名
- ・ 参加資格・・・図書館に興味を持っている方で、18才以上の方
月に2回 2時間以上可能な方
- ・ 活動内容・・・新館への移行準備作業
新館になってからの資料整理・書架整理
- ・ 募集期間・・・平成17年12月末まで
- ・ 申し込み方法・・・「ボランティア申し込み書」に記入し、図書館に提出して下さい。興味のある方は図書館までお問い合わせ下さい。(電話 73-3963)

図書館休館のお知らせ



1月より新館移行準備に入るため、貸出しは12月末までとなります。

1月以降はしばらくの間休館となります。

利用者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

尚、貸出しは12月一杯となりますが、返却は1月中旬まで受け付ける予定です。

返却受付についての詳しい日程は、次回の広報、又図書館での掲示等でお知らせします。

また、新館についても順次お知らせしていく予定です。



今年もやるよ!! 親子クリスマスの集い

図書館では、町内の小学生以下の子供たちを対象にこの1年間に図書館からたくさん本を借りたおともだち250人を招待し、親子クリスマスの集いを行ないます。

この行事は、本館・大石分館・河口分館の合同行事です。2004年1月～2005年11月末までの期間の貸出合計冊数で招待者を抽出し、該当者には12月上旬に招待状をお送りする予定です。お楽しみにね。

日時 12月11日(日) 午後1時30分～

場所 勝山ふれあいセンター

内容 多読者の表彰・人形劇・読み聞かせなどなど・・・

あなたは、今年は何冊の本を読みましたか?
楽しかった本。心にのこる本に出会えましたか...



大石・河口分館2005年11月の予定

開館日	火曜日	午後3時～6時	1・8 15 22 29日	分館読み聞かせ会 16:30～ 大石 8 22日火 河口 8日火
	木曜日	午後3時～6時	10 17 24日	

本館の2005年11月の予定

休館日 毎週月曜日・祝日(3日・23日)・館内整理日(30日)

本館読み聞かせ会の予定

日本語 22日(火) 10:30～

英語

8日(火) 10:30～



《参加者募集》

河口湖ハープ館
クリスマス講習会のお知らせ

日時 11月25日(金)午後2時～
11月26日(土)午後7時～

内容 クリスマス・コロングタワー
リースを2つ作り合わせ、高さ50
のタワーを作ります。いつもそばに
置きたい愛らしさあふれる作品です。

費用 3000円(エプロンを持参下さい)
定員 各50人

申込先 河口湖ハープ館2F工房
72 3082

かけない すわない のまない マージャン
雀健倶楽部主催第2回健康麻雀大会

日時 12月3日(土)午前10時～午後4時

場所 中央公民館地下和室

参加資格 マージャンのできる方(小学生以上)
老若男女国籍問わずどなたでも

競技規定 ローカルルール(勝抜き・得点順位)
参加費 300円(小中学生無料)

賞品 参加賞他

締切り 11月28日(月)午後5時

定員 32名(定員になり次第締切り)

申込先 72 3075(渡辺)

昼食飲食等は各自持参して下さい

健康マージャンは、年内毎週火曜日中央公民館で開催しています。お気軽にお出かけ下さい。

〔在職者訓練〕

ホームページ開設(1回目)

日時 18年1月23・24・26・27・30・31の
6日間

時間 午後6時～8時50分

定員 20名

受講料 2100円

対象者 パソコンを使用した文書作成のできる方

受付問合先 都留高等技術専門校

電話 0554 43 8911

FAX 0554 43 8912

―富士吉田職業訓練協会の教室募集―

ふすま・障子の張替え教室

日時 12月11日(日)午前9時～午後4時

受講料 5250円

定員 15名

正月用益裁教室

日時 12月18日(日)午前9時～午後4時

受講料 7500円(材料費込)

定員 30名

・とも締切りは、11月30日(水)

問合先 富士吉田職業訓練協会 22'5214

NHK学園学生・受講者募集

募集内容 高等学校普通科18年度入学・社会福祉コース・社会福祉士養成課程・生涯学習通信講座

募集期間
高等学校 18年2月1日～4月20日
社会福祉コース 18年2月1日～3月1日
社会福祉士養成課程 17年12月20日～18年3月2日

生涯学習通信講座 随時入学可

問合先 資料請求 NHK学園

電話 042 572 3151

フリーダイヤル

0120 06 8881(資料請求)

住所 東京都国立市富士見台2 36

《各種相談》

無料法律相談会のお知らせ

日時 11月17日(木)午後1時～4時

場所 町交流センター(旧河口湖町役場)

対応者 山梨県弁護士会所属弁護士4名

定員 30名程度(1名相談時間30分)

問合先 山梨県弁護士会
(055 235 7202)

無料法律相談

日時 11月20日(日)午後1時～4時

場所 富士吉田市民会館

対象者 借金問題(クレジット・消費者金融等多重責務)成年後見(高齢者問題・遺言・相続問題)で困っている方

予約制になっています

予約問合先 山梨県司法書士総合相談センター
(055 253 2376)

税理士会による無料相談

日時 12月10日(土)
午後1時30分～4時30分

場所 大月支部事務局
(山梨中央銀行吉田支店前芙蓉建設2階)



相談内容 改正のあった消費税に対する対応
相続税、贈与税など(要予約)
問合せ先 税理士会大月支部 22 8481

外国人のための無料法律相談会

日時 11月20日(日)午前10時～午後4時
(受付は、午後3時まで)
場所 県立国際交流センター(甲府市飯田)
対象者 日本に住んでいる外国人
英語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語の通訳がいます。
問合せ先 山梨県弁護士会
(055 235 7202)

《その他》

特設人権相談所の開設について

「第57回人権週間」における啓発活動として、特設人権相談所を開設します。日頃人権問題について悩んでおられる方は、この際お気軽にご相談下さい。

日時 12月6日(火)
午前9時30分～午後4時
場所 町役場1階104会議室

専門学校「生長の家養心女子学園」学園祭

日時 12月4日(日)午前10時～午後3時
場所 専門学校「生長の家養心女子学園」
内容 舞台発表、バザー、模擬店、茶席、展示等、午後1時からの演劇は圧巻
問合せ先 「生長の家養心女子学園」
72,2110

マリア国際幼稚園
平成十八年度入学願書受付のお知らせ

幼稚園は、子供がはじめて出会う学校です
マリア国際幼稚園は、小学校就学後の学習意欲を高めるための様々な分野に及ぶ独自のカリキュラムを採用しております。

願書受付 11月1日より
対象児童 3歳児30名、4歳児3名
就園前児童(2歳児同時受付)
願書配布 月～金曜日 午後6時まで
土曜日 午前中(要事前連絡)
説明会 火・木曜日午前10時半～正午
1クラス2名が担当、英語保育、カリキュラム、給食、送迎、年間行事等、当日授業参観、体験入園可。
締切り 12月末日
問合せ先 マリア国際幼稚園 72 5522

渡辺かづきクリスマスコンサート

聖なる夜に、ピアニスト渡辺かづきに逢いに来ませんか?
その他のメンバーによる演奏もお楽しみいただけます!(ジャズ・フュージョン・ポップス)

日時 12月24日(土)午後6時～8時
場所 河口湖円形ホール
入場料 大人 2000円、
中学生 1000円(小学生以下無料)
主催 T&Tミュージック(小野)
連絡先 小野(090)5562,2360
コンサートの入場料は、町の社会福祉協議会へ寄贈します。

富士五湖ウインドオーケストラ
オーガニザリティーコンサートのお知らせ

日時 11月20日(日)
開場 午後1時30分
開演 午後2時
場所 富士五湖文化センター大ホール
曲目 スターウォーズ・サガ、ジャパニーズ・グラフィティX〜時代劇絵巻〜他
指揮 坂本修
入場料 無料
ゲスト 河口湖南中学校吹奏楽部
問合せ先 長田(090)4170 1945
入口に募金箱を設置し、社会福祉団体へ寄贈します。皆さんの気持ちを一枚のコインに込めてご来場お願いします。

日本郵政公社から
「楽しいキャンペーン」のお知らせ

ご購入キャンペーン
年賀葉書を50枚以上ご購入いただくと、抽選で合計6千名さまに賞品があたります。
応募期間 11月1日～12月24日

年賀状早出しキャンペーン
年賀葉書を50枚以上同時にお出ししていたら、抽選で1万名様に賞品が当たります。
応募期間 12月15日～12月24日

「応援します!「夢」「チャレンジ」」
経営なんでも相談室

日時 11月21日(月)午後1時半～4時半
場所 都留市商工会館
申込先 郡内地域中小企業支援センター



新規創業や経営革新を目指す方々の身近な相談窓口として、郡内地域中小企業支援センターが都留市商工会館内に設置されています。コーディネーターが常駐して相談に応じます。

県立盲学校からのお知らせ

「学校公開及び入学説明会」
 日時 11月22日(火)午前9時～12時30分
 場所 県立盲学校文化交流会館

「冬のEVA愛ひとみ相談会」
 日時 12月10日(土)・11日(日)
 午前10時～午後3時

場所 県立盲学校六星館(甲府市飯田)
 相談費用無料(前日までに電話で申し込んで下さい。)
 申込方法・問合せについては、県立盲学校視覚障害者教育相談・支援センター
 (tel)0555'226'3361
 (fax)0555'226'3362

食育講演会のお知らせ

最近よく耳にする食育・子どもの好奇心をうまく引き出す食育についてお話しいただきます。生きる力を養う食育を楽しくお話しいただきます。聞いたすぐその日から実践できます!

日時 12月3日(土)午前10時～12時
 場所 富士五湖文化センター大ホール
 内容 講演会

「食育ってなあに?」

「いますぐにでもできること」

講師 農林水産省近畿農政局 中尾卓嗣氏
 問合先 富士吉田市役所健康推進担当
 23 7360 担当:外川

**「山梨労働局からのお知らせ」
 11月はゆとり創造月間**

勤労者が健康で文化的な生活を送ることができるよう、働きすぎを防止することが必要です。11月はゆとり創造月間に併せ、賃金不払残業解消キャンペーン月間も実施しており、11月23日には、全国一斉無料相談ダイヤル(0120・897・933)を設置し、労働基準法に違反する賃金不払い残業(サービス残業)等についての電話相談を行います。

また、賃金、労働時間等の労働基準法に関する相談は、年間を通して各労働基準監督署等において行っています。詳しくは、山梨労働局労働基準部監督課、各労働基準監督署へご相談下さい。

山梨労働局労働基準部監督課
 (0555'225'2853)
 都留労働基準監督署
 (0554'43'2195)

裁判員制度が

平成21年5月までにスタートします!

私の視点、私の感覚、私の言葉で参加します。詳細については、ホームページでご案内しております。

検察庁HP <http://www.kensatsu.go.jp>

法務省・甲府地方検察庁



電話での年金相談は「ねんきんダイヤル」へ

社会保険庁では、平成17年10月31日(月)から「ねんきんダイヤル」サービスを開始することになりました。

このサービスは、年金に関する電話での相談について、これまでの年金電話相談センター(全国23カ所)と社会保険業務センター中央年金相談室の電話番号を2つの全国共通電話番号に集約し、ネットワーク化により効率を図る、というものです。

電話番号は、年金請求などの年金相談が 0570・05・1165 (イイロウゴ) 番
 年金を受けている方の年金相談が 0570・07・1165 (いろいろご) 番となります。
 受け付け時間は、午前8時30分から午後5時までです。(土・日・祝日を除く)。

通話料金は、一般固定電話の場合、接続先にかかわらず市内通話料金でご利用できます。

電話機の設定、PHSなど電話機によってはご利用できない場合がありますのでご注意ください。

このような場合は、他の電話機でおかけ直しいただくか、大月社会保険事務所をご利用ください。

なお、年金電話相談センター(全国23ヶ所)、社会保険業務センター中央年金相談室のこれまでの電話番号は、10月31日以降ご利用になれませんのでご注意ください。

社会保険庁ホームページ <http://www.sia.go.jp/>